

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

1 月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ヤマガラ シジュウカラ科」
留鳥。全長 14cm。雌雄同色。
「ツツピー・ツツピー」とゆっく
り鳴く。人をあまり恐れない。



「ヒヨドリ ヒヨドリ科」
留鳥。全長 28cm。雌雄同色。
「ピーー・ピーー」と賑やか。
ぼさぼさ頭と茶色の頬が特徴。



「コゲラ キツツキ科」
留鳥。全長 15cm。雌雄ほぼ同色。
「ギイー・ギイー」と鳴く。背中
の白い点模様（線に見える）が特徴。



☆「トベラ トベラ科」☆
常緑低木。果実が割れて粘着質の赤
い種が出ている。枝葉はヒイラギの
代わりに魔除けとして使われる。



☆「クロガネモチ モチノキ科」☆
灰白色の樹皮でよく目立つ常緑高
木。都市環境にも強く街路樹や庭
木として人気がある。



「マンリョウ サクラソウ科」
林下に生える常緑小低木。果実は葉
の下に幹を囲むようにつける。観賞
用に江戸時代から栽培されている。



☆「アオノクマタケラン ショウガ科」☆
湿った林下に生える常緑多年草。ラン
と名が付くがショウガの仲間。和歌山
県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。



☆「シタキソウ キョウチクトウ科」☆
海岸近くの林下に生える常緑つる性
の多年草。長さ 10cm ほどの細長い
袋果が対をなしてぶらさがっている。



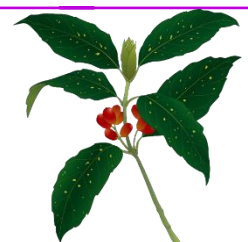
☆「センニンソウ キンポウゲ科」☆
常緑つる性の半低木。果実に付く
白くて長い羽毛状の花柱を仙人の
ヒゲに見立ててその名が付いた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできます

園地内のあちらこちらで様々な植物の果実を見る事ができます。
寒い日が続きますが、今しか観察できない植物や鳥たちに会いにきませんか(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2025 年 1 月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

冬版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒埼灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ



千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス



外の取



至 R42

上野展望台

防空監視哨

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブコウジ

ヤブツバキ

ヒサカキ

モチノキ

ヤマモモ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

シロダモ

ウバコリ

ツルコウジ

竹林

ハマオモト
ハマダイコン
ハマゴウ
ハマナタマメ

ハムルトノキ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

シロダモ

自然観察の森

松尾展望広場



赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

駒埼灯台

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

オオキンカメムシ

地玉(じこく)の浜



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段